

令和 7 年度 市民の声提案箱 回答

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
9	6月2日	6月5日	メール	管理課
提案内容 ●歩道・側道への違法駐車について 私の住んでいるアパートの前にある店舗には駐車場がなく、店舗周辺の歩道、側道に客の車がズラリと駐車され歩行者や自転車の通行が妨害され大いに危険な状態です。隣接したアパートの駐車場にも日常的に不法駐車され何度も諍いが起きていますが、全く店主は 改善しようとしません。近隣の住民は多大なる迷惑をこうむっている。何とか対処して貰えないものでしょうか？				
回答内容 店舗へ連絡し、来客者が道路上へ駐車をしないよう周知していただくことで了承をいただきました。また、境港警察署においても、週末を中心に路上駐車の見回りをお願いしております。今後の様子を注視し、再発するような場合は、駐車禁止看板の設置等も検討いたします。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
10	6月3日	6月16日	郵送	教育総務課
提案内容 ●バカロレア PYP・MYP・DP の導入について 市内の小中学校、高等学校に国際バカロレアプログラムを導入してほしい。 語学留学の機会を市で設けてほしい。				
回答内容 本市では、英語を使って表現力を高めながら、多文化理解、リーダー育成を目的として、中学生を海外に派遣する事業を展開しております。本事業では昨年度、市内中学生をシンガポール共和国に6名派遣し、英語を使って現地の方々とのかかわりを持ちました。本年度も中学生6名をシンガポールへ派遣する予定です。コロナ禍においては、海外派遣の中止や、東京英語村への国内派遣に切り替えたこともありましたが、今後も中学生が海外での生活を実際に体験できる機会を作りたいと考えております。 また、普段の学校生活や授業を通して、児童生徒が英語を使ってコミュニケーション力、表現力を伸ばすため、ALT（外国語指導助手）を6名任用しております。各小中学校では子どもたちはいつでもALTの先生とかかわることのできる環境となっております。英語学習だけでなく、他国の文化や生活についても学ぶ機会が充実しており、ALTとのかかわりをきっかけに、海外へ興味を持つ子どもたちもたくさんいます。 今後も国際理解教育推進事業やALTとのかかわりをとおして、国際的にも活躍できる人材の育成に努めてまいります。				

令和7年度 市民の声提案箱 回答

国際バカロレアプログラムの導入につきましては、市教育委員会でも趣旨や目的、事業概要を研究させていただきます。

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
11	6月5日	6月17日	メール	都市整備課
提案内容 ●境中央公園のゴミ放置について 改修された境中央公園のゴミ放置が目立ちます。 ゴミ箱もないし、監視の目もない。監視カメラを設置するなり、ゴミを放置するなという呼びかけや看板をつけるなり、対応をお願いしたいです。 次いで、付帯の自転車小屋もゴミが放置されたり、めちゃくちゃな駐輪であったり、とても綺麗ではないです。小さな子どもが遊ぶ場所があのような様子では、危ないと思いますので、対応して欲しいです。				
回答内容 境中央公園は、隣接するみなとテラスとの一体感を創出し、子どもから高齢者、障がいのあるなし問わず、誰もが快適で安全に利用できるインクルーシブ公園としてリニューアルいたしました。おかげさまで、多くの方に利用いただいています。 しかしながら、ご指摘のように、ゴミの放置、自転車を乱雑に駐輪する、スケートボード、周囲に配慮しない危険な遊び方といった点も見受けられる、残念な状況も生じております。 市では、定期的に見回りを行い、清掃や安全点検を実施しているほか、危険な行為を見つけた場合には声掛けを行うといった取り組みを実施しています。また、市民ボランティアや市民図書館職員にも美化活動に協力いただいているところです。 この度のご指摘を踏まえ、利用者マナーの改善に向けた啓発看板を設けることとしたほか、教育委員会とも連携し、学校を通じたマナーアップの呼びかけを予定しております。 これからも市民のみなさまに親しまれ、気持ちよく利用いただける公園となるよう、利用者マナーの改善に取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。				

令和 7 年度 市民の声提案箱 回答

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
12	6月20日	7月1日	メール	総合政策課
提案内容 ●市長と語る会について 市長と語る会は廃止でいいと思う。理由は、市長と話ができないから。 市民は市長と話するために出席しているが、質問の回答者が市長でなく市の職員になっている。どうしても続けたいのなら、各会場で意見を言う参加者だけみなとテラスに集めて、日曜日の午後からでもやればいい。これなら 1 回で済むし、公民館の館長が言っていたように出席を頼む必要もない。				
回答内容 市長と語る会は、市内 7 地区の地区自治連合会が主催しており、市内 7 地区で開催方法を以下の通り統一し、実施しております。 場所：各地区公民館 時間：午後 7 時 3 0 分から 1 時間半程度 内容：（１）市長による市政概要説明（3 0 分程度） （２）市政に対する意見や提言（1 時間程度） 市長または幹部による回答 なお、令和 5 年度から、市民との意見交換の時間を増やす目的で、「市長による市政概要説明」の時間を 1 時間から 30 分に短くし、「市政に対する意見や提言」の時間を 30 分から 1 時間に長くしています。 また、回答については、できる限り市長からするようにしていますが、制度の詳細な内容や具体的な場所についてのご質問については、幹部から回答する場合があります。 ご提案いただいた内容につきましては、境港市自治連合会正副会長会において、各地区自治連合会長と協議を行い、検討してまいります。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
13	6月20日	7月1日	メール	総合政策課
提案内容 ●自治会の在り方について 市長と語る会で市長が、自治会加入率 66%の発言には驚いた。8 割くらいは入っていると思っていたので。かく言う私も自治会は退会した。理由は、会費と活動内容が合っていないと思ったので。 自治会に入らない理由は色々とあると思うが、会費の額に納得できない市民もかなりいるのではなかろうか？自治会に入ってほしいのなら、入らない理由となっている部分を修正するしかないことを、自治会側に伝えるべきだろう。				

令和7年度 市民の声提案箱 回答

仮に私が自治会長になるなら、会費は無料にして、厄介な集金とカネの管理を無しにする。当然、何も活動はしない。市報の配布と回覧板だけの活動にするだろう。しかし、自治会改革などするより自分が辞めた方が早いので退会したのだが、同じように考える市民もそれなりにいると思う。自治会も含めて昔からある組織は、あり方を見直す時期に入っているだろう。

回答内容

自治会は「住民により自主的に組織された、住民のための自治組織」です。自治会の皆様には、協力しながら快適で住みよい地域社会を実現するため、環境の整備や住民福祉の向上など、さまざまな活動に取り組んでいただいております。

自治会費は、各自治会によって定められておりますが、それぞれが地域の特色を生かした住民によるまちづくり活動を展開するために必要な金額を設定されています。

現在、市では自治会の世帯数に応じて自治会協力報償金や小規模な自治会の合併を促進する補助制度、自治会からの個別相談対応など、自治会活動への様々な支援を行っております。

なお、境港市の自治会加入率（令和7年5月1日時点）は、65.8%と県内4市の中で3番目に低い状況にあります。

全国的にも自治会加入率が低下し、自治会の機能低下が問題となっておりますので、自治連合会とも協力して、引き続き自治会の加入促進に取り組んでまいります。